

大人になる前に知っておきたい  
“お金に関する知識”をお伝えする

知るぽると  
島根県金融広報委員会

学校(小・中・高・保護者)向け

# 金銭・金融教育の講師(ゲストティーチャー)を派遣します

私たちが生活をしていくうえで、お金とは切っても切れない関係にあります。

それだけに早いうちからお金とのつきあい方をしっかりと身につけておくことが大切です。



最近では、金融経済環境の大きな変化にともない、お金を使う・お金を貯める・お金を借りるといったそれぞれの場面で、様々なリスクやトラブルに直面することも少なくない時代になってきました。

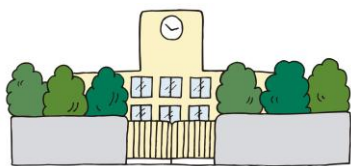


島根県金融広報委員会では、児童、生徒の成長段階に応じた金銭教育や金融教育を行うことが必要と考え、小・中・高等学校における授業や講演会、教員やPTA向けの研修会等に無料で講師を派遣しています。

まずは、下記の連絡先にお気軽にご相談下さい。日程やテーマ等の調整後、別紙の「講師派遣依頼書」を送って頂きます。

## ▼金銭・金融教育とは？

金銭教育	物やお金を大切にすることを通して、正しい金銭感覚を養う 働くことを尊ぶ考え方を身につける
金融教育	金融・経済に関する正しい知識を習得する 【金融教育の4つの分野】 ① 生活設計・家計管理 ② 経済や金融のしくみ ③ 消費生活・金融トラブル防止 ④ キャリア教育



島根県金融広報委員会事務局

〒690-8553 松江市母衣町 55-3

日本銀行松江支店内

TEL (0852) 32-1509

FAX (0852) 32-2042

<http://www3.boj.or.jp/matsue/kinkoui/kinkoui.html>



島根県金融広報委員会は、地方公共団体や金融経済団体などと協力し、中立・公正な立場から「くらしに身近な金融経済情報の提供」と「金銭・金融教育の支援」を行っています。

## 出前講座テーマ（例）

実施時期：随時（平日・休日可）

実施時間：60～90分程度（連続講座も可）

費用：無料

（小学校向け）

「じょうずに使おう物やお金」（家庭科5年生単元）の授業や親子活動、PTA活動で講演等を行います

### ●私たちの生活とお金

お金はどのように家庭に入ってくるのだろう？

私たちの生活のためにどんなお金が使われているのだろう？

お金の価値を知って、よりよい「お金」の使い方を考えてみましょう。

### ●目指そう買い物名人

～修学旅行前にお金の使い方を勉強しよう～

### ●「カレー作りゲーム」に挑戦しよう

限られた予算の中で、カレーの材料を買う方法を考え、金銭感覚を養うためのゲームやクイズに挑戦しましょう。

また、物事には優先順位があること、何かを選ぶ時には何かをあきらめなくてはならないことを、楽しく学びましょう。

### ●おこづかい帳をつけてみよう～お年玉等の使い方を学ぼう～

おこづかい帳のつけ方を学び、おこづかいを計画的に貯めたり有効的に使う習慣を身につけましょう。

（保護者向け）

### ●いますぐできる家庭での金銭教育



（中学校、高等学校向け）

家庭科、公民などの教科、総合的な学習の時間、特別活動等で授業や講演等を行います

### ●私の命を育んだお金はいくら？

生まれてから高校（中学）を卒業するまでに、どのくらいお金がかかっているのか学習してみましょう。

### ●これであなたもひとり立ち

自立して暮らしていくために必要な経済生活上の基礎知識を身に付け、「意思決定力」を高めましょう。

### ●将来の職業選びのために～夢を叶えた私の選択～

### ●正社員とフリーターの違いを知ろう

### ●金融トラブル防止の観点から、インターネット・携帯電話の活用

いつでもどこでも気軽に利用できる便利なインターネットや携帯電話も、使い方を誤るとトラブルに。無用なトラブルを回避する知識を身につけましょう。

### ●高校生向け『巣立ち教室』

ひとり暮らしの生活費・消費者トラブルに巻き込まれないために・学費と奨学金・ライフデザイン・就業形態別の特徴 など

（保護者向け）

### ●学費についてのマネープランニング

# 講師派遣依頼書

(コピーしてお使いください)

- ※ 本依頼書にご記入いただき、FAX または郵送でお申込みください。
- ※ ご提供いただいた個人情報は、講師派遣に関する事務以外に使用することはありません。
- ※ 講座終了後には、「実施報告書」のご提出をお願いしています。

		年	月	日
島根県金融広報委員会事務局 宛				
〒690-8553				
松江市母衣町 55-3		【依頼者】		
日本銀行松江支店内		住所 〒 —		
TEL : 0852-32-1509		_____		
FAX : 0852-32-2042		学校名・ご担当者名		
		_____		
		TEL. _____		
		FAX. _____		
日 時	年 月 日 ( ) : ~ :			
場 所	会場名 /			
	住 所 / 〒 —			
	TEL / — —			
	最寄駅〈バス停〉 /			
対 象 者	名 (学年 )			
テ — マ	(できるだけ詳しくご記入ください)			
資料送付先	(上記会場と異なる場合にご記入ください)			
そ の 他				

